

「消防団の力向上モデル事業」事業紹介

事業名

消防団活性化事業

自治体名

串本町

消防団名

串本町消防団

1 事業の目的

多発・激甚化する災害に対応するため消防団員と常備消防が協力連携し、安全管理・警防知識についての研修及び実戦訓練を行い、地域防災力の向上を図るもの。

2 事業内容

消防団員と常備消防が連携し安全管理・警防知識の習得、実戦訓練を実施し、連携強化に取り組んだ。また、消防団員個人装備機能向上や企業と協力し、実効性の高い研修及び訓練を実施した。

(事業内容)

1. 安全管理・警防知識の習得

- 消防職員が講師となり、現場経験を交えた講義を実施

2. 企業と協力した研修・機械器具取扱訓練

- 消防ポンプメーカーを講師として招き、講義と訓練を実施

3. 常備消防と協力連携した実戦消火訓練

- 分団毎に消火隊を編成し、一連の消火活動訓練を実施

3 事業成果

- 安全管理・警防知識の習得に係る講義では現場経験談を交えることにより団員の士気向上にも繋がった。
- 常備消防との連携強化に取り組んだことにより、現場活動における共通認識を再確認することができた。
- 企業と連携した研修・機械器具取扱訓練では講義の後に実訓練を行うことで、抽象的な知識が具体的なものとなり実効性の高い研修となった。また、メンテナンス方法についても研修内容に含めたことにより、より一層機械器具への愛着をもってもらうことができた。
- 消防職員と協力連携して消火訓練を行ったことで、「顔の見える関係の構築」及び「消防団員の技術向上」を得られたことはもちろん、消防本部との連携の重要性を再認識してもらうことができた。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
研修会	回数	2回以上	2回	※広報媒体は横断幕及び消防庁から配付されたチラシを活用し消防団PR活動を実施
訓練参加者	人数	120人以上	141人	
広報媒体	チラシ配付枚数	約7,900部	別形態で実施	

5 その他参考情報

